



Brush up Program
for professional

教育 DX 実践リーダー育成講座

1. プログラムの目的

本プログラムは、学校管理職、ミドルリーダー候補、教育行政担当者等を対象に、学校経営・授業・校務のデジタルトランスフォーメーション（DX）を戦略的に推進できる「教育 DX 実践リーダー」を育成することを目的としています。単なるツールの導入にとどまらず、確かな教育ビジョンに基づき、組織マネジメント、ヒューマンセンタード（人間中心）な実装、そして教育データ・AI 活用という3つの視点から、学校組織全体の変革を主導できる実践的な能力を養成します。

2. 教育内容の特色

- 「理論」と「実践」を融合したカリキュラム

教育学（教育心理・教育経営・教育方法等）や情報学の学術的知見に基づく講義に加え、ワークショップ形式の演習を多用します。受講生自身の勤務校や地域の課題をテーマとした「課題解決型学習（PBL）」を通じて、現場で真に役立つ実践力を磨きます。

- 産学官連携による「三位一体」の指導体制

大学の専任教員に加え、学校現場で DX を推進する現役の管理職や指導主事、そして最先端の技術を持つ教育 ICT 企業の専門家が講師陣として参画します。多様な視点から、具体的かつ実践的な指導を行います。

- 最終成果物としての「自校版 DX 導入計画」

プログラムの集大成として、受講生は自校のビジョンに基づいた「DX 導入・推進計画」や具体的な「授業デザイン・研修計画」等を策定します。修了後、直ちに現場での実践に繋げることができます。

3. 社会人が学びやすい受講環境

- 働きながら学べる開講設定

現職教員や社会人が業務と両立して無理なく受講できるよう、講義は主に土曜日に開講します（一部、長期休業期間中の集中講義等を予定）。

- オンライン・ハイブリッドの活用

対面でのワークショップによる深い議論と、オンライン（オンデマンド含む）を活用した効率的な学習を組み合わせたハイブリッド形式を採用し、柔軟な学習環境を提供します。

※ 開講日程、受講料、出願手続き等の詳細につきましては、最新の募集要項をご確認ください。

※ 本プログラムは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして、文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」に認定されました。（令和7年12月19日）

文部科学省認定結果 URL : https://www.mext.go.jp/content/20251219-mxt_syogai03_000046467_2.pdf

令和8年2月3日

鹿児島大学教師教育開発センター